

学校の沿革と概要 ～10年の歩み～

平成16年度(2004)

- 4月 「わたしたちの花田小（パンフレット兼年間行事予定表）」の配付が開始される。
- 9月 本校体育館にて、クラシックバレエ「くるみ割り人形 第2幕」公演が行われる。
交通安全活動表彰
- 2月 PTA冬の陣で「親子でドミノ」を行う。

☆ 文化庁主催事業「本物の舞台芸術体験事業」に応募し、5月に「バレエワークショップ」が体育館で実施され、30人の児童が一流プロの指導を受けることができました。

その後、9月に日本バレエ協会から67名が派遣され、「くるみ割り人形第2幕」公演が行われ、全校児童が鑑賞しました。

☆ PTA冬の陣では、「親子でドミノ」を行いました。ドミノをレンタルし、体育館で実施しました。この行事の大成功をきっかけに、翌年の市の「特色ある学校づくり」推進事業に応募し、「ドミノ」購入予算を獲得することになりました。



バレエダンサーと握手

平成17年度(2005)

- 10月 市内小学校バスケットボール大会 女子3位
- 1月 「みんなでドミノ」開催

☆ 特色ある学校づくりの予算で、ドミノを購入しました。初めに学級でグループを作り、ドミノの下絵を考えました。「花田」という文字やキャラクターの絵を入れ、色も考えました。しかけを作るなどして本番にそなえました。

学級でも時間を見つけて、ドミノを並べる練習をしました。低学年も、決められた色テープの上に上手にドミノを並べていきました。

本番では体育館に、赤、黄、青、白、橙、緑、黒などいろいろな色のドミノが規則正しく並びました。他のクラスや学年の作品を見るのも一つの楽しみでした。最初の一つを倒すのは、どきどきしました。

パタパタパタ、ドミノは順調に倒れ、最後の一つまで倒れたときの喜びを、参加された保護者のみなさんとクラスみんなで味わいました。



体育館でドミノをする子どもたち

平成18年度(2006)

- 4月 2学期制開始
花田児童クラブ開設
- 6月 市内小学校陸上大会 女子総合3位
- 10月 市内小学校バスケットボール大会
男子準優勝
舞台芸術鑑賞会
(歌舞人座のミュージカル)



準優勝のバスケットボール部男子

☆ この年から、2学期制がスタートし、1年間に前期と後期の2期にわけて行うことになりました。そうすることで、夏休みや冬休みを含めた長い期間で学習が進められるようになりました。また、7月は最終日まで、9月も初日から給食を食べて、午後も授業をするようになり、授業時間が増えました。

平成19年度(2007)

- 4月 隣接校選択制開始
- 8月 水泳競技大会(アクアリーナ豊橋)
- 11月 市内小学校サッカー大会 準優勝
- 2月 本物の舞台芸術体験(オペレッタ)開催



準優勝のサッカー部

☆ 本年度から吉田方校区新栄町地区での隣接校選択制が導入され、34人の子どもたちが本校を選択し、通学するようになりました。前年度と比べて、児童は約50人、学級数は2学級増えて15学級になりました。児童数の増加により、賑やかな花田小学校になりました。

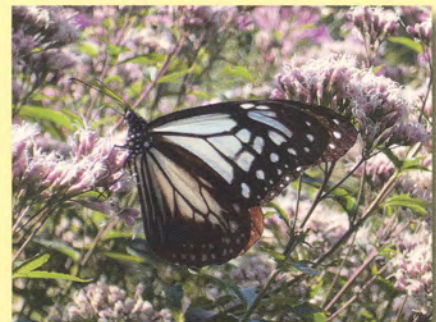
☆ 8月に、アクアリーナ豊橋にて、水泳競技大会が行われました。それまでは、市内4か所に分かれて地区大会として行われていました。市内全小学校が同じ場所で競技ができるようになりました。

平成20年度(2008)

- 10月 アサギマダラ飛来
本物の舞台芸術体験(能)開催
- 1月 実験器具贈呈式と面白実験教室
- 2月 新エネルギー教室

☆ 校区の方からいただき、東門近くに植えたフジバカマの花をめざして、「アサギマダラ」が花田小学校にやってきました。

長い距離を旅するアサギマダラは、花田小で一休みをして、優雅に舞う姿を子どもたちに見せてくれました。

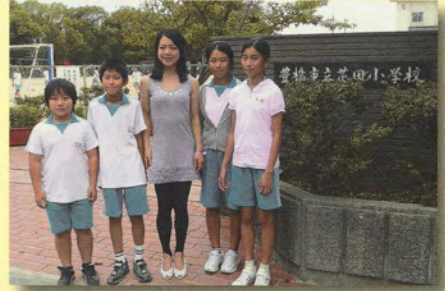


校庭で休むアサギマダラ

平成21年度(2009)

- 9月 卒業生鈴木明子さん
(フィギュアスケート冬季五輪代表選手) 来校
- 10月 市内小学校サッカー大会 3位
- 12月 デジタルテレビ・電子黒板設置
- 2月 太陽光発電設備設置

☆ 9月14日に、フィギュアスケート選手として活躍されている鈴木明子さんが、母校である花田小学校を訪問されました。これまでの経験を踏まえて、鈴木明子さんから後輩へ向けて、夢を抱き、その夢に向かって努力するようにメッセージが送られました。その年の冬季オリンピックでは、明子選手の演技を全校のみんなで応援しました。「8位入賞」という結果に歓声が起こりました。



花田小校門にて明子選手と共に



屋上に設置された太陽光パネル

平成22年度(2010)

☆ 「誦習の学び」と「松蔭の学び」

羽田八幡宮の羽田野敬雄は、幕末に「誦習学舎」と「松蔭学舎」という二つの学舎を作りました。「誦習学舎」は、敬雄が村の子どもたちを教えた寺子屋の名で、明治の学制発布後、この学舎の額は小学校に渡り、今も花田小学校の校長室にかかっています。「松蔭学舎」は、敬雄が全国に呼びかけて集めた一万冊の本を、勉学を志す青年に開放する図書館として開かれました。

そこで、よき伝統を継承しつつ、

- ・「誦習の学び」(基礎・基本の定着)
繰り返し繰り返し読んだり唱えたりして、そらで覚えるほどに勉強すること。基礎・基本の確実な定着を図る学び。
- ・「松蔭の学び」(問題解決学習)
教師に教えてもらうのではなく、自分の問題を多くの資料を活用することで解決していく学び。



と定義し、この年度から授業実践に取り組んでいます。 意欲的に発言する子ども

平成23年度(2011)

- 4月 国際教室「ひまわり」開設
- 5月 運動会で「新花田体操」を披露
- 9月 花田小キャラクター「花だんご」を発表
- 2月 児童クラブ増築

☆ 外国籍の児童が増えてきたため、北校舎2階に国際教室「ひまわり」が開設されました。毎日、国語や算数の時間に取り出し授業が行われています。

☆ これまで校舎内2教室で開設されていた児童クラブが手狭になったため、東門横のウサギ小屋の場所に、新しく児童クラブが増築されました。

☆ 「花田小学校にもキャラクターを！」と、子どもたちに呼びかけたところ、多くの作品が寄せられました。そして、3つの作品に絞り全校児童による投票が行われ、当時6年生だった山本実波さんの考案した「花だんご」に決定しました。

☆ 今までも「花田体操」があり、運動会の準備体操として演じられてきました。しかし、かなり前につくられた体操だったため、「伝統を継承発展させた新しい体操をつくろう」という願いのもと、22年度から「新花田体操」をつくりはじめ、23年度の運動会から演じられるようになりました。



キャラクターの「花だんご」



優勝のバスケットボール部男子

平成24年度(2012)

10月 市内小学校球技大会

バスケットボール部男子 優勝

12月 市内小学校駅伝大会 混合の部 優勝

☆ 人権の花活動

人権擁護委員会の支援のもと、「全校児童が各学級で友だちと協力して草花を育て、命の大切さや思いやりの心を育てる」ことを目標に、人権の花運動が行われました。6月に縦割りフレンド班で協力し、一人一人が鉢に花の苗を植えました。



優勝の駅伝部男女混合チーム

平成25年度(2013)

☆ 心の花運動

「心の花」を育てる活動は、学校生活の中心である担任の学級づくりを基本として行っています。

子どもたちは、当番活動や各学年での飼育・栽培活動を通して、責任感や協力性、いのちの大切さを学びます。さらに、委員会活動や縦割りフレンド班活動の中で、自分や友達のよさに気づき、お互いを認め合える集団づくりをめざしています。



心の花カードを貼る子どもたち

花田小学校 1年間の学校行事

運動会

体育学習の成果を総合的に発表します。みんなで力を合わせて、やり遂げる喜びを味わいます。親子や地域の方々との親睦や交流も深めます。

フレンド遠足

縦割りのフレンド班を作り、1・6年、2・5年、3・4年の組み合わせで、平成25年度は「豊橋総合動植物公園」、「高師緑地公園」、「竹島水族館」にそれぞれ出かけました。

家族学級

子どもたちの学校生活のようすを、平日には来校できない保護者に見ていただき、子ども理解を深めるとともに、子どもとともに活動して親子のふれ合いを深めます。

芸術鑑賞会

平成25年度は劇団K I Z U N A工房による「しあわせの王子」を鑑賞しました。プロの高度な演技から、よりよいせりふ回しや動きなどを学び取り、学習時の発表などに生かしています。

学芸会

日頃の学習の成果を劇や音楽で発表します。力を合わせてつくり上げ、体いっぱい表現する子どもたちの演技に、客席から拍手がおくられます。

P T A ・ 保護者 ・ 地域の活動

図書館まつり・読み聞かせ

図書ボランティアのお母さん方が本の読み聞かせをしてくれます。子どもたちは、お母さんの読んでくれるお話を真剣に聞きます。

納涼夏祭り

花火を見たり、露店で買い物をしたり、ゲームをしたりしてみんなで楽しめます。フィナーレの手筒花火と打ち上げ花火は圧巻です。

親子講座・冬の陣

平成24年度は、親子講座では「動物をもっと知ろう!」と題して、豊橋市総合動植物公園の齋藤富士雄園長のお話を聞きました。冬の陣は、140周年記念事業の一環として校区ウォークラリーを行いました。

土曜講座

子どもたちの興味のある「グラウンドゴルフ」「Tボール」などの講座や、「流しそうめん」「餅つき」などのイベントが土曜日に開かれます。

